

第2回 札幌市河川環境推進会議

日時：平成22年(2010年)11月17日（水）16:00～18:00

場所：下水道庁舎1階 大会議室

会議次第：1) 開会

2) 札幌市河川環境推進会議（以下、「推進会議」とする）

河川事業課からの報告・説明

- ・第1回推進会議の結果について
- ・検討事項を受けての改善点について
- ・各部局との連携について
- ・市民と協働で実施した整備事業について
- ・今年度実施したソフト的な事業について

3) 推進会議スケジュールについて

4) その他

5) 閉会

第2回 推進会議の概要は以下のとおりです。

●河川事業課からの報告・説明

(1) 第1回推進会議の結果について

第1回推進会議の結果について報告。

(2) 検討事項を受けての改善点について

第1回推進会議の検討事項を受け、どのように改善したかを説明。

(3) 各部局との連携について

各部局との連携について、ソフト的な事業から具体的な事例を紹介。

生物観察会・水辺の活動発表会の事業を行う目的、作業スケジュール、作業分担、昨年度からの改善点について説明。

(4) 市民と協働で実施した整備事業について

穴の川・精進川の環境整備事業について、事業の経緯、協働で実施した内容、整備後の状況について説明。

(5) 今年度実施したソフト的な事業について

出前講座・生物調査見学会について、事業を行う目的、方法、結果、改善点について説明。

●主な意見等

- ・メールマガジンの更なる活用を図るため、内容などの見直しを図ることが必要である。
- ・情報提供において、子ども向けの視点が足りなく、子どもが直接イベント情報等を受け取れるように検討してほしい。
- ・生物観察会は、子どもにとって重要なきっかけとなることから、引き続き行うことが必要であり、学習サポートを更に広げていく必要がある。
- ・川の環境学習を実施している学校では、サポートが欲しいと思っている学校があると思う。
- ・子どもが環境整備に関れることは大事であり、関わりを持つことによって、大人になっても関心を持ち続けることができる。
- ・生物多様性の観点を踏まえて、環境整備をしていくことが必要である。
- ・手入れしやすい河川環境を造るために、市民や行政の考え方を変えて、モデル的に試行錯誤しながら進めていく必要がある。
- ・綺麗な河川の方が良いと思うが、魚や水生生物のためには、どのような状況が良いのかという部分に教育のポイントがあると思う。

などといった意見がありました。

●検討事項

- ・メールマガジンの内容等の見直し。
- ・子どもへの情報発信について検討。

「第3回 札幌市河川環境推進会議」は平成23年(2011年)10月頃の開催を予定しております。

●当日の様子

